

## (臨床研究に関するお知らせ)

### 和歌山県立医科大学附属病院第2外科に、胃癌に対して手術を受けられた患者さんへ

和歌山県立医科大学外科学第2講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等、手術検体を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

#### 1. 研究課題名

びまん性胃癌における Wnt/ $\beta$ -カテニン経路関連タンパクの発現と予後の検討

#### 2. 研究責任者

和歌山県立医科大学外科学第2講座 講師 北谷純也

#### 3. 研究の目的

胃癌には4つのサブタイプに分けられますが、その中でびまん性胃癌を呈するタイプが最も予後不良とされています。Wnt/ $\beta$ -カテニンシグナル経路という細胞内機構が癌の増殖等に関与していると考えられていますが、実際に予後に影響しているかは現時点で不明です。そこでWnt/ $\beta$ -カテニン経路の活性化の程度を調べ、臨床データとの関連を評価することで、治療方針の決定や創薬などの点から胃癌治療の進歩に繋がると考え、本研究を実施致します。

#### 4. 研究の概要

##### (1) 対象となる患者さん

2010年1月1日から2020年12月31日の期間中に進行胃癌に対して手術を受けた方

##### (2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、下記の項目です。

<背景因子>年齢・性別・身長・体重・BMI (body mass index)・輸血歴・既往歴・術前治療歴・WBC・Hb・Plt・総蛋白・アルブミン・プロトロンビン時間 (PT-INR)・GOT・GPT・ $\gamma$ -GTP・ALP・T-Bil/D-Bil・CRP・CEA・CA19-9・CA125・術前及び術後補助化学療法歴

<手術因子>手術日・術式・手術時間・出血量・輸血の有無・術後合併症・術後在院日数・占拠部位・リンパ節郭清

<病理学的因子>部位・肉眼型・発育様式・大きさ・病理組織型・局所進展度・脈管侵襲(静脈・リンパ管・神経)・リンパ節転移・切離断端・根治度・化学療法効果判定・免疫染色(HER2,  $\beta$ -カテニン, AXIN2, APC, GSK-3 $\beta$ )

##### (3) 方法

今回の研究は過去の診療情報や検査データ、手術検体を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究です。対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担はありません。評価項目に基づいたデータベースを作成するため過去の患者さんからの臨床情報は診療録から収集を行います。

#### 5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術

雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報公表されることはありません。

#### 6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

#### 7. 資金源及び利益相反等について

本研究における研究資金は講座研究費から支出されます。

また本研究の研究責任者・研究分担者に利益相反はありません。

#### 8. 問い合わせ先

問い合わせ：和歌山県立医科大学 第2外科

〒641-8510 和歌山県和歌山市紀三井寺 811-1

担当医師：外科学第2講座 講師 北谷純也

外科学第2講座 大学院生 田宮雅人

e-mail：[kitadani@wakayama-med.ac.jp](mailto:kitadani@wakayama-med.ac.jp)

電話番号：073-441-0613

Fax 番号：073-446-6566